



若あゆだより

第4号（令和7年4月22日）

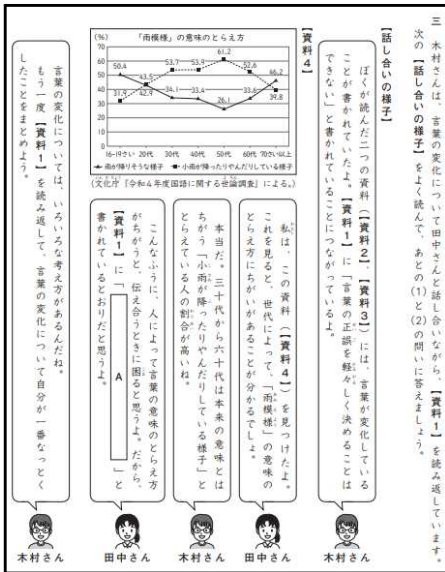
岩脇小学校学校だより

「全国学力・学習状況調査」「徳島県ステップアップテスト」 が行われました

4月17日(木)、6年生を対象に全国学力・学習状況調査、5年生を対象に徳島県ステップアップテストが行われました。6年生は国語・算数・理科と質問調査、5年生は国語・算数と質問調査がそれぞれ行われました。

6年生・5年生ともに今まで学習してきたことの力試しとして、時間いっぱい真剣に取り組んでいました。終わった後、「疲れた～」の声も聞かれました。

この2つのテストは、ふだんのテストとは少し異なっています。まず、ふだんのテストは1枚の紙に問題と解答欄がありますが、今回は問題は12～22ページにもわたる問題冊子と解答用紙というように、見た目の形から異なります。さらに問題内容も異なります。一問一答のものもありますが、問題が数ページに及び、資料やグラフ、文章がいくつか提示され、それを読み比べながら解答するという、「少々やっかい」な問題も出されています。



左は6年生国語問題の一部です。

前ページまでの資料1～3と資料4のグラフ、二人の児童の会話を読んで、答えなければなりません。たくさんある資料それぞれの内容をつかんだ上で、グラフ内容と関連させて考えるというものです。

まさに「情報を活用する力」や「思考力」が身につけているかを問われています。

もちろん、子どもたちはいきなり難しい問題に取り組んでいるわけではありません。ふだんの授業でも、資料に多く接したり、グループで根拠をもとに話し合って意見交換をしたりするなど、**資料に慣れ、思考力を伸ばす授業も行っています**。授業中も「どうしてそう考えたの?」「AさんとBさんの考え方の違いはどこかな?」のような発問も増え、**考える時間を大切にしたい授業を進めています**。

また、長文を読み取るためには「読解力」も大切です。読書は読解力を身につける近道なので、**読書活動**にも力を入れています。また、「子ども新聞」を使った取組も行っています。ふだんの取組が、「少々やっかい」な問題を解く力につながっていくと考え、**日常の活動を大切に**しています。

質問調査では、朝食や起床時間など日常生活の様子や、いじめについての意識、読書、地域での活動、ICT機器の活用、授業に取り組む姿勢など多くの質問が出されました。これらの内容と学力との関連性も、後日結果が示される予定です。岩脇小学校でも結果を参考に、**授業改善と子どもたちの学力向上に取り組んで参ります**。

（参考）右の二次元コードから、全国学力・学習状況調査のHPへつながり、問題や解答例を閲覧することができます。

